

きいて・めもして・こたえよう

しよくぎよう こうわ じゅう いし
職業 講話・獣医師

なまえ
名前

きこめあて じゅう いし しごと じっさい いのち せきにん
聞くめあて 獣医師の「仕事の実際」と、「命への責任」を、分けてメモしま
しょう。

ことば しごと じっさい いのち せきにん
おとさない言葉：仕事の実際・命への責任

ほうそう
放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

(1) 獣医師の仕事が、人間の医者と大きくちがうのは、どんな点だと言っていましたか。

(2) 獣医師の「仕事の実際」として、話されたものはどれですか。○をつけましょう。

ア 手術やけがの手当て、予防注射

イ 動物に言葉を教える

ウ 動物園の受付をする

(3) 大森さんが「何よりうれしいしゅんかん」と話したのは、どんなときですか。

(4) 大森さんが話した「命への責任」として、正しいものはどれですか。○をつけましょう。

ア 助けられない命もあるが、最後まであきらめず力をつくす

イ 助からない動物はすぐにあきらめる

ウ 責任は飼い主だけにある

(5) 大森さんの話を聞いて、あなたが「命と向き合う仕事」について考えたことを、理由とともに書きましょう。

やまおり

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：1回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

今日は、動物の、お医者さん、獣医師の、大森さんの、お話です。獣医師の、仕事の、実際と、命に、向き合う、責任について、うかがいます。

「獣医師は、犬や、ねこだけでなく、牛や、馬、時には、動物園の、ライオンも、みます」と、大森さんは、話します。「動物は、言葉を、話せません。だから、体の、様子を、よく、見て、飼い主の、話を、聞き、どこが、悪いのかを、さぐります。ここが、人間の、医者と、大きく、ちがう、ところです。」

「一日の、仕事は、いそがしいですよ」と、大森さんは、続けます。「朝から、手術、けがの、手当て、病気の、予防注射。夜中に、急な、電話で、よび出される、ことも、あります。動物の、具合は、時間を、選んでは、くれませんから。」

「そして、この、仕事には、重い、責任が、あります」と、大森さんは、声を、落としました。「残念ながら、助けられない、命も、あります。それでも、最後まで、あきらめず、力を、つくす。動物の、命を、あずかって、いるのです。元気に、なった、動物が、しっぽを、ふって、帰る、すがたは、何より、うれしい、しゅんかんです。」

「命と、正面から、向き合う、仕事です」と、大森さんは、ほほえみました。「大変な、ことも、多いけれど、やりがいは、とても、大きい。動物が、好きな人は、ぜひ、目指して、みて、ください。」

メモのれい

職業講話・獣医師の大森さん（仕事の実際・命への責任）

ちがい：動物は言葉を話せない→体の様子を見て飼い主の話からさぐる

仕事の実際：手術・けがの手当て・予防注射／夜中に急によび出されることも

命への責任：助けられない命もあるが最後まで力をつくす／元気に帰る姿が何よりうれしい

こたえと かいせつ

（1）動物は言葉を話せないので、体の様子を見て飼い主の話を聞き、どこが悪いかをさぐる点

「言葉を、話せません。だから…さぐります。ここが、人間の、医者と…ちがう」と話しました。

（2）ア（手術やけがの手当て、予防注射）

「朝から、手術、けがの、手当て、病気の、予防注射」と一日の仕事を話しました。

（3）元気になった動物が、しっぽをふって帰るすがたを見たとき

「しっぽを、ふって、帰る、すがたは、何より、うれしい」と言っていました。

（4）ア（助けられない命もあるが、最後まであきらめず力をつくす）

「最後まで、あきらめず、力を、つくす」「命を、あずかって、いる」と責任を語りました。

（5）（例）命をあずかる仕事は大変だと思った。それでもあきらめない大森さんの姿が心に残ったから。

考えたことと理由が書いていれば正解です。